

## 事業概要

圏央道は、都心から半径40～60kmに位置し、横浜・厚木・八王子・川越・つくば・成田・木更津などの主要都市を環状に結ぶ総延長約300kmの高規格幹線道路です。

このうち、東北道と圏央道が接続する久喜白岡JCTから関越道方面の白岡菫蒲ICまでの3.3kmについては、平成23年5月29日に開通しています。（圏央道の開通予定は[こちら](#)（国土交通省関東地方整備局ホームページ）でご覧になれます。）

今回、橋梁の架設を行うのは、久喜白岡JCTの工事現場で、東北道下り線から圏央道茨城方面へ向かう連絡路橋を大型クレーンや大型多軸台車を用いて架設する工事を行います。

この工事は、東北道及び圏央道との連絡路（開通済箇所）の上空での作業となることから、お客さまの安全の確保及びお客さまへの影響を極力少なくするため、交通量の少ない平日の夜間に東北道の岩槻IC～久喜IC間及び圏央道の白岡菫蒲IC～久喜白岡JCT間の通行止めを実施したうえで工事を行います。また、通行止めを必要としない橋桁の架設は、後日、東北道の交通規制を実施したうえで施工を行います。



現況写真（東京方面を望む）